

**〔長久手町業務評価票：平成16年度業務〕**

課係NO・業務NO	- .	総合計画	2 - (3) -	環境保全に向けた率先実行
担当課・係名	環境 課 環境 係 【問合せ・質問等の先(内線番号)			164 番】

<b>業務の名称</b>	環境マネジメントシステム事業																																																				
(1)根拠法令・条例	長久手町環境基本条例																																																				
(2)当該業務量 (延人員規模含む)	総業務量の <u>20</u> % (係の総業務量を100%とする) 職員延人数： <u>223</u> 人・日 (臨時雇用者延人数： <u>0</u> 人・日)																																																				
(3)事業費 (人件費分を除く)	<u>1,395</u> 千円 (平成16年度決算)																																																				
(4)補助率(補助金がある場合のみ記載)	<u>0</u> % (平成16年度実績)																																																				
(5)業務期間	開始した年度	平成13年度	終了(予定)年度	年度																																																	
(6)業務の概要																																																					
業務目的(達成目標)	町が行う事務事業や行政サービスにおいて、環境に及ぼす影響を把握、評価、是正するとともに、継続的な改善活動を行うことによって、環境負荷の低減を図る。																																																				
業務が対象とする住民(地域、層)	町の施設(サイト)に従事する職員及び委託業者等																																																				
業務の具体的な実施内容・方法 (平成16年度実績)	<ul style="list-style-type: none"> <li>町の事務事業の取り組みとして、次の事項を重点的に行う。 省エネ、省資源の推進 グリーン購入の推進 廃棄物の削減</li> <li>町は、環境に有益な事業を計画的に推進し、公共工事等事業活動における環境負荷の低減を図る。</li> </ul>																																																				
業務の実施結果 (平成16年度実績)	<ul style="list-style-type: none"> <li>環境マネジメントシステムの継続的な改善に取り組むとともに、17年3月22日にISO14001の認証取得後、3年が経過したため更新審査を受審して認証を更新した。</li> </ul> <p>【業務結果の説明指標】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">結果の説明指標</th> <th>15年度</th> <th>16年度</th> <th>17年度</th> <th></th> <th></th> <th>22年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td>認証取得した適用サイト数</td> <td align="center">44</td> <td align="center">44</td> <td align="center">-</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>環境目標の達成状況(%)</td> <td align="center">76.4</td> <td align="center">66.7</td> <td align="center">-</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>3</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>					結果の説明指標		15年度	16年度	17年度			22年度	1	認証取得した適用サイト数	44	44	-				2	環境目標の達成状況(%)	76.4	66.7	-				3																							
結果の説明指標		15年度	16年度	17年度			22年度																																														
1	認証取得した適用サイト数	44	44	-																																																	
2	環境目標の達成状況(%)	76.4	66.7	-																																																	
3																																																					
業務の成果(業務目的の達成状況) (平成16年度実績)	<ul style="list-style-type: none"> <li>環境保全に向けた率先行動として取り組んだ成果は、環境負荷の低減とコスト削減への職員の意識改革を図ることができ、特に廃棄物の削減、リサイクルの推進、省エネルギーにおいて顕著に現れた。</li> </ul> <p>【業務成果の説明指標：基本計画準拠】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">成果の説明指標</th> <th>15年度</th> <th>16年度</th> <th>17年度</th> <th></th> <th></th> <th>22年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td>廃棄物の削減率(%) 対基準年</td> <td align="center">11.6</td> <td align="center">14.7</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>省エネ目標達成率(%)</td> <td align="center">72.0</td> <td align="center">56.8</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>3</td> <td>燃料削減目標達成率(%)</td> <td align="center">68.4</td> <td align="center">61.9</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>4</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>5</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>					成果の説明指標		15年度	16年度	17年度			22年度	1	廃棄物の削減率(%) 対基準年	11.6	14.7					2	省エネ目標達成率(%)	72.0	56.8					3	燃料削減目標達成率(%)	68.4	61.9					4								5							
成果の説明指標		15年度	16年度	17年度			22年度																																														
1	廃棄物の削減率(%) 対基準年	11.6	14.7																																																		
2	省エネ目標達成率(%)	72.0	56.8																																																		
3	燃料削減目標達成率(%)	68.4	61.9																																																		
4																																																					
5																																																					

(7) 遂行上の問題点、取組課題

環境マネジメントシステムを認証取得して3年が経過し、省エネ、省資源、廃棄物の削減において一定の成果を得ることができたが、規定文書等が煩雑であるため、システムの簡素化を図る必要がある。

(8) 改善実績（過去3年間の実績）

- ・システムの充実と強化を図るため、計画的に、内部監査員のレベルアップ研修を取り入れた。
- ・事務・事業における取組み実施状況を町の広報紙やホームページに掲載し、公表した。

(9) 業務の評価

評価基準	評価の視点	五段階評価 (5～1点)
目的の達成状況	業務目的に対して、どの程度の成果が得られているか。	3点
コストパフォーマンス	成果を上げるために投入してきた人的資源、財源は、最適であったか。	4点
業務方法の最適採用	業務の円滑で効率的な実施に採用した方法・手法は業務の目的、取り巻く状況に対応して最適であったか。	3点
住民の満足・信頼獲得	受益する住民の満足、行政に対する信頼は高められたか。	3点
総合計画との整合	総合計画（基本計画）の方針に対応しているか。	4点
他都市との比較	近隣の都市、類似団体に比べて業務の進み具合はどうか。	3点
		平均 3.3点

(10) 総合評価

今後の方向 (該当番号に○印)	<ol style="list-style-type: none"><li>1. 前年度と同じく、そのまま継続する。</li><li>2. 見直して継続（業務の拡大）</li><li>3. 見直して継続（業務の縮小） ・見直して継続（方法の改善）</li><li>5. 見直して継続（他業務と統合）</li><li>6. 廃止する。</li><li>7. 休止する。</li></ol>
評価理由	・地球温暖化防止の観点から、環境マネジメントシステムの導入効果がコスト削減等につながっていないため、更なる改善が必要であると考えている。

(11) 今後の改善方針

- ・各施設においての目標設定の統一が図れていないため、今後、町の施設全体での目的、目標設定を定めていく必要がある。